

②不妊に対する支援

個人の意志を尊重しながら、不妊に対する情報提供などの支援を行っていきます。

No.	H21年度からH22年度への事業の方向性	事業名	事業概要	成長過程	所属名
4201	継続	不妊に対する支援事業	医療機関と協力しながら、不妊に関する専門相談機関や、県が実施する治療費助成事業について広く情報を提供する。		健康福祉課

③子どもや母親の健康の確保

妊娠期、出産時、新生児期および乳幼児期を通じて、母子の健康が確保されるよう、乳幼児健診、新生児訪問、など母子保健における健康診査、訪問指導の充実を図っていきます。

No.	H21年度からH22年度への事業の方向性	事業名	事業概要	成長過程	所属名
4301	継続	乳幼児健診事業 4か月児健診	乳幼児前半の健診として、集団で実施する。その際に予防接種の受け方や危険防止、離乳食の開始等の保健指導・個別相談を行う。		健康福祉課
4302	継続	乳幼児健診事業 10か月児健診	個別に受託医療機関で10か月児健診を実施する。その際に保健センターと医師の連絡を密にし、経過観察の必要な乳幼児に対して保健センターでフォローアップする。		健康福祉課
4303	継続	乳幼児健診事業 1歳6か月児健診	集団で実施する。その際に栄養のバランス・子どもの発達に合わせた調理の工夫や歯磨きの仕方等の保健指導・個別相談を行う。		健康福祉課
4304	継続	乳幼児健診事業 3歳児健診	集団で実施する。その際に偏食の工夫・食事のしつけや児童への歯磨き指導等の保健指導・個別相談を行う。		健康福祉課
4305	継続	乳幼児発達相談事業	乳幼児期における身体面での発達に関して、小児科医等による相談・指導を行い、必要な場合は専門機関との連携を図る。		健康福祉課
4306	継続	健診の事後指導	乳幼児健診受診後の子どもとその保護者を対象に発達や育児に関する相談・指導を行う。育児不安や虐待の疑いのある個別相談のケースの増加を踏まえ、子育て支援課やその他の関係機関との連携を図り、相談の機会を確保する。		健康福祉課

No.	H21年度からH22年度への事業の方向性	事業名	事業概要	成長過程	所属名
4307	継続	マタニティクラス	妊婦とそのパートナーを対象に妊娠中の生活や、赤ちゃんとの生活など助産師、栄養士、歯科衛生士、保健師による講座を実施する。		健康福祉課
4308	継続	母子健康手帳の交付	妊娠の診断を受けた妊婦が妊娠届出書を提出することにより、母子健康手帳を交付する。その際に妊娠・出産・育児に関する事業などの情報を提供する。		健康福祉課
4309	継続	妊婦訪問	妊娠届出書の内容から判断し、ハイリスクの妊婦を保健師・助産師が訪問する。		健康福祉課
4310	継続	新生児訪問	おおむね生後3か月児までの新生児を対象に保護者の希望に応じて、保健師・助産師が訪問を行う。		健康福祉課
4311	継続	乳幼児訪問	養育支援ネットや、各相談からの内容により訪問が必要と判断した乳幼児とその保護者について保健師が訪問を行う。		健康福祉課
4312	継続	のびのび教室	1歳児の親子を対象に栄養・歯磨きなどの話や、親子遊び、各種相談を実施する。		健康福祉課
4313	継続	育児・ともに語る広場	虐待予防も含めた育児支援の観点から、育児不安や孤立している母親がグループに参加することで、子育ての大変さを話したり共感したり、支えあう場を設ける。(1クールにつき8回実施)		健康福祉課
4314	継続	養育支援家庭訪問事業	出産後間もない時期(おおむね1年程度)の養育者に育児ストレス等により子育てに対して不安や負担感を強く感じている家庭を対象として、助産師等が訪問して育児指導・相談を行う。		健康福祉課
4315	継続	育児支援家庭訪問事業	出産後間もない時期(概ね1年程度)の育児ストレス等により子育てに対して不安や負担感を強く感じている養育者を対象として、ホームヘルパーを派遣し、家事や育児を介助することで、育児へのストレスや負担の軽減を図る。		子育て支援課